



# よむよむ隊 ぽんた



私達は三小の朝読書の時間に、教室で読みきかせを行っている『学校支援地域ボランティア』です。

地域ボランティアなので、メンバーは保護者ばかりではなく、

学区域にお住まいの地域の方、卒業生の保護者も多く在籍しています。

いろいろなメンバーがいるので選ぶ絵本も千差万別。子供たちにさまざまなお話を届けています。

## 活動の様子

1～6年生と特別支援学級、全クラスが対象。

活動日は、毎週水曜日の朝。

ぽんたオリジナルの歌があり、低学年では子供たちと一緒に歌ってからお話を読むのが恒例となっています♪



子供たちはお話の世界に入りこんでいます。



パネルシアターは子供たちに大人気☆



ビッグブックは後ろの席まで良く見えると好評♡

## この本を読んだらこんな反応が！

『ヤクーバとライオン』 作:ティエリー・デデュー 訳:柳田邦男

命を懸けた究極の選択をするアフリカの少年ヤクーバとライオンの心の交流が描かれており、高学年で読むことが多いです。先生の中にも興味を持ってくださる方が多く、本の題名を改めて聞かれることがあります。

『こすずめのぼうけん』 作:ルース・エインズワース 絵:堀内 誠一

登場する鳥達の手作りのぬいぐるみを使ってお話を読んでいきます。本物の鳥の巣や卵の殻を見せると、さらに子供たちは大興奮！！「近くで見たい！」と身を乗り出します。

『かぶとむしランドセル』 作:ふくべあきひろ 絵:おおのこうへい

おじいちゃんから入学祝にもらったかぶとむしランドセル。ユーモアのある絵本で、読むと必ず子供たちに「もう一度読んで」とリクエストされます。